

長久手市行政評価票

事業番号	32	事業の名称	一般廃棄物処理基本計画策定事業	担当部署	部	課
					くらし文化部	環境課

事業の概要	現在の一般廃棄物処理基本計画が平成25年度で終了するため、平成26年度から平成35年度の計画を策定する。また、ごみ・資源の排出は生活や企業活動と密接な関係があり、昨今の経済状況や社会情勢の変動を大きく受けるため、現在の状況・ニーズに合わせた計画をする必要があり、十分な検証・分析をしていく。平成24年度に、市民・事業者アンケートやごみの組成調査を実施し、基礎調査資料を得るとともに、基本計画の素案を作成。平成25年度は、市民研究会等を実施し、ごみ問題に関する啓発を行うとともに基本計画の策定を行う。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	瀬戸市:同時期に策定 尾張旭市:同時期に策定																	
	事業期間	事業開始年度	平成24年度	終了(予定)年度		平成25年度	総事業費 (単位:千円)	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算	<table border="1"> <tr><th colspan="2">評価の見方</th></tr> <tr><td>A</td><td>現行どおり実施</td></tr> <tr><td>B</td><td>事業の改善</td></tr> <tr><td>C</td><td>他事業と統合</td></tr> <tr><td>D</td><td>運営主体の見直し</td></tr> <tr><td>E</td><td>事業の廃止の検討</td></tr> </table>	評価の見方		A	現行どおり実施	B	事業の改善	C	他事業と統合	D	運営主体の見直し
評価の見方																							
A	現行どおり実施																						
B	事業の改善																						
C	他事業と統合																						
D	運営主体の見直し																						
E	事業の廃止の検討																						
事業の対象 (だれ、何に対して)	市民、事業者				総事業費	うち	一般財源	2,500	2,457	2,500	2,457	—											
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	計画的なごみ処理、ごみの減量化・資源化を図る。					国費・県費																	
						地方債																	
					その他																		
					受益者負担額																		

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価					
		手段 (いつ、どのような手段を使って)							成果指標の目標値 設定の根拠	単位	H24実績	H25実績	H25目標値	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H25決算の主な内訳 (単位:千円)	評価 事業規模 事業費	評価の説明
		4月~	7月~	10月~	1月~															
①	市民研究会の実施	市内に暮らす大学生に	 長久手市のごみ問題の現状や今後の課題、情報発信等の仕方を検討する会議を実施することで				学生のごみ出しルール、マナーを徹底させ、ごみ問題に対する意識の向上を図る	H25.9~ H26.3実施	市民研究会の開催数	6	回	ごみ問題の現状の体験や学生に向けた情報発信の仕方を検討するために必要な回数	2,500	2,457	2,500	2,457	一般廃棄物処理基本計画策定業務委託 2,457	A	一般廃棄物処理基本計画は策定したが、今後、大学生のごみ減量プロジェクトとして活動を続けていく。	
②																				
③																				
④																				

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	H26以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要